資料16-4

不適正利用に関するワーキンググループ（第16回）
事業者ヒアリング ご説明資料

KDDI株式会社

2026年11月26日

Spark Your Journey
KDDI

1. 固定電話における国際電話の不適正利用対策
2. 携帯電話における国際電話の不適正利用対策

Spark Your Journey
KDDI

1. 固定電話における国際電話の不適正利用対策

2. 携帯電話における国際電話の不適正利用対策

Spark Your Journey
KDDI

1−1： 不適正利用対策への取組（1/3）

迷惑電話対策サービスを無料で提供
特殊詐欺被害の防止に貢献

- 総務省要請に基づき、国際電話不取扱受付センター（以下、「不取扱センター」）への国際電話サービスの利用休止申請を条件に、当社の固定電話サービス（auひかり電話）向けのオプションサービスである「迷惑電話 発着信ブロック（330円/月）」を6カ月間無料で提供※

  ※2025年8月以降、2回実施
  - 第1回申込期間：2025年8月1日～2026年3月31日
  - 第2回申込期間（延長要請に基づくもの）：2026年4月15日～2026年9月30日

- 本施策の周知DMの送付後、不取扱センターへの利用休止申請数が大幅に増加

迷惑電話 発着信ブロックの概要



© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－1： 不適正利用対策への取組（2/3）

構成員限り

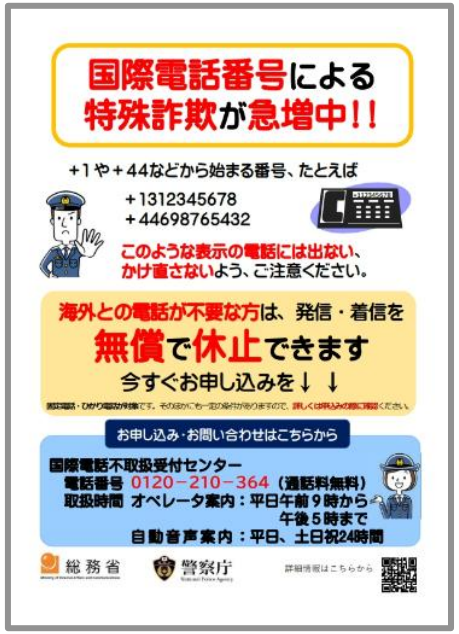
1−1: 不適正利用対策への取組（3/3）

シニア向けの注意喚起

シニア向け講座

- 消費者センター様と連携し、シニア向け「スマホ・ケータイ安全教室」を100回開催・1,400名を超える参加（2025年度実績）
- 特殊詐欺の手口に関する注意喚起や詐欺対策サービスの紹介・利用勧奨を行った



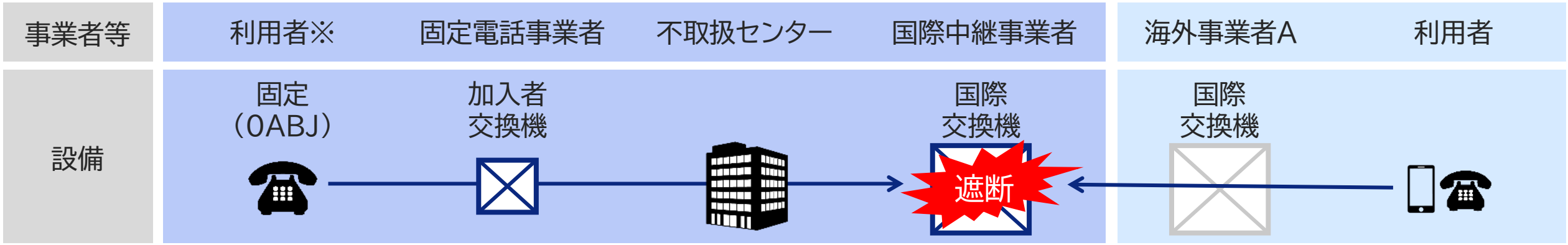


© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－2： 国際電話の利用休止（早期実施のための方式）

喫緊の課題である特殊詐欺対策を早期に実施するためには
現行の利用休止方式をベースとする特別な措置が現実的



ホワイトリスト方式※では、大規模なシステム改修を必要とし、数年単位の時間と巨額の費用を要する

※一律利用休止を行った上で、利用継続の申出を受け、当該申出の電話番号を国際交換機に登録する方式

喫緊の課題に迅速に対処するためには、現行の利用休止方式（ブラックリスト方式）をベースとした特別な措置を講じることにより、実質的に「パターン3」と同等の効果を得ることができる可能性がある

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

参考：ブラックリスト方式とホワイトリスト方式

利用休止方式	準備期間	必要なコスト
ブラックリスト方式 （現行の利用休止方式） 利用休止の申出を受け、当該申出の電話番号を国際交換機に登録する方式		
ホワイトリスト方式 （新たな利用休止方式） 一律利用休止を行った上で、利用継続の申出を受け、当該申出の電話番号を国際交換機に登録する方式		

構成員限り

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－2： 国際電話の利用休止（対象者の区分）

対象者を「既存利用者」と「新規利用者」で区分 それぞれに必要な措置を実施

対象者	必要な措置
既存利用者	**一律利用休止** 事前周知期間中に、国際電話の利用継続の申出が無かった場合、利用休止手続きの申込があったこととみなす
新規利用者	**利用意思確認** 固定電話の新規契約時に、丁寧な説明※を行い、国際電話の利用意思を確認する ※国際電話を悪用した詐欺被害が増加していること、国際電話の利用休止が可能なことを説明

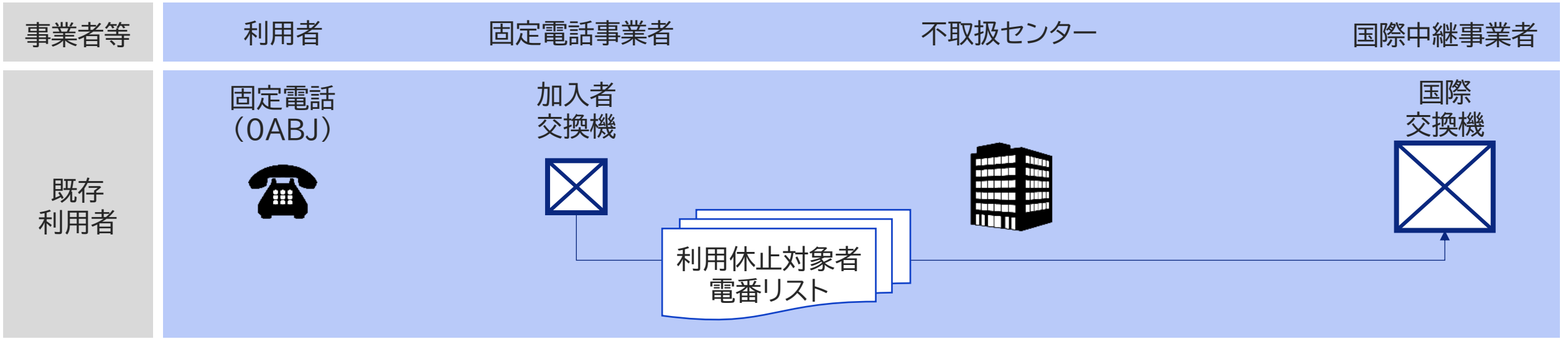
© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey KDDI

参考： 国際電話の利用休止（既存利用者向け）

既存利用者は、「一斉周知＋申出者のみ利用継続（申出なければ利用休止）」で対応

休止方法	利用休止対象者電話番号リストを固定電話事業者から直接国際中継事業者へ連携し、当該リストを国際交換機に反映（既存のブラックリスト方式）



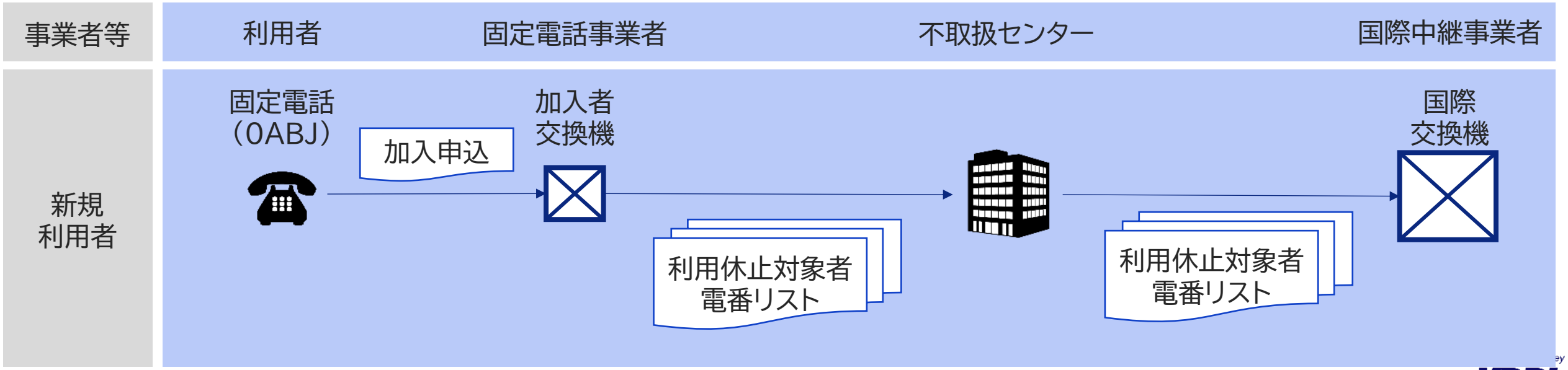
© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey KDDI

参考： 国際電話の利用休止）（新規利用者向け）

新規利用者は、「個別の意思確認による申出者のみ利用休止」で対応

休止方法	固定電話加入申込時に、丁寧な説明を行い、国際電話の利用意思を確認する。 利用休止の意思を確認した場合は、電番リストを固定電話事業者から、不取扱センター経由で国際中継事業者へ渡し、当該電番リストを国際交換機に反映（ブラックリスト方式）



© KDDI CORPORATION

1－2： 国際電話の利用休止（既存利用者の絞り込み）

特殊詐欺被害の実態に鑑み、既存利用者については
被害に遭う可能性の高い「個人」に絞って利用休止することが適切

特殊詐欺被害の状況（令和8年度上半期暫定値）

	認知件数	割合
個人合計	21,878件	99.3%
法人合計	153	0.7%

	被害額	割合
個人合計	1,776.6億円	97.8%
法人合計	40億円	2.2%

警察庁「令和8年上半期における特殊詐欺の認知・検挙状況等について（暫定値）」より当社が作成

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－2： 国際電話の利用休止（事前の周知期間）

甚大な社会的影響を踏まえると、最低でも1年程度の周知期間が必要ではないか

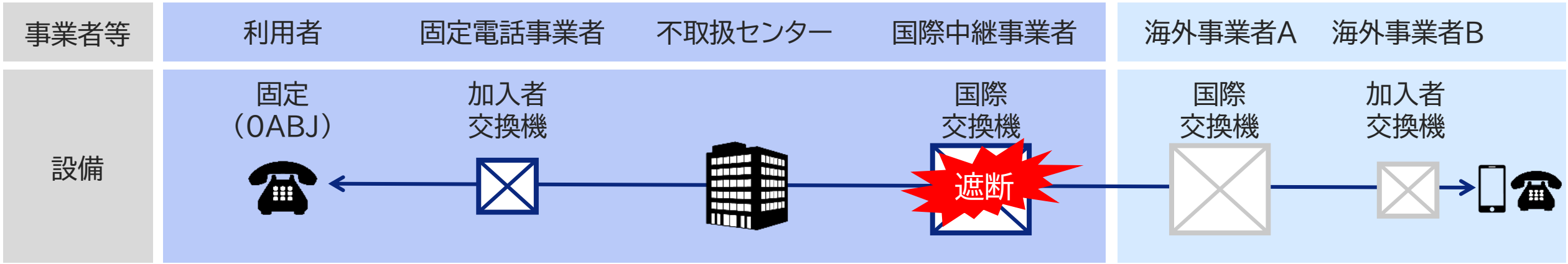
	準備期間	事前周知（1年程度）	利用休止と利用再開
周知	一律利用休止対象者の抽出 （固定電話事業者）	周知 （政府広報・固定電話事業者）	
既存利用者	一律利用休止対象者の抽出 （固定電話事業者）		
既存利用者	一律利用休止向け開発 （国際中継事業者）		
新規利用者	利用休止向け開発 （国際中継事業者）		不取扱センターへの対象者共有 （固定電話事業者）
新規利用者	利用休止・再開の申込数増加に伴うリソース強化 （不取扱センター）		

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－3： 慎重な判断（国際電話の位置付け）

電気通信サービスは、本来、「誰でも利用できる」べき公共サービス



●NTT東西の加入電話契約者に対する国際電話サービスは、「みなし契約」により、
手続きなく、発着信共に利用可能。

これまで

意思表示を条件に
国際電話を利用休止

緊急措置（一律利用休止）

意思表示を条件に
国際電話を利用可能

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－3： 慎重な判断（社会的影響）

国際電話の利用環境を真逆である「一律利用休止」に変更した場合、
災害時・有事の際などの緊急時に安否確認ができなくなる等、社会的な影響が甚大

緊急連絡・安否確認



海外コールセンター



訪日外国人による予約



© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－3： 慎重な判断（政府広報等）

既存利用者に対する一律利用休止によるトラブル・社会的混乱を回避するために官民連携による丁寧な周知が必要



国内の全ての固定電話契約者にご理解頂くために、政府広報及び事業者による周知が必要。

ITU（国際電気通信連合）の手続きに則り、日本国政府からITU事務総局長に対して必要な連絡を行い、事務総局長から全世界の加盟国に注意喚起する。

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey KDDI

1－3： 慎重な判断（公共の利益とリスク）

犯罪被害拡大防止という公共の利益のためとはいえ、
社会的影響が甚大であるため、慎重な判断が必要

官民連携を徹底しても、完全な周知は困難

日本国内	海外
数千万の固定電話契約者にご理解頂く必要がある	邦人だけでなく、全世界の訪日外国人向けの周知が必要となる

災害時・有事の際などの緊急時に安否確認ができなくなるリスクを踏まえ、
国際電話の一律利用休止の実施には、慎重な判断が必要

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－4： 必要な政府支援(リテラシー向上や取組費用)

政府主導の周知徹底・リテラシー向上に加えて、事業者の取組への支援が必要

社会的混乱やトラブルの回避策

既存利用者への一律利用休止による
トラブル・社会的混乱の可能性

↓

事業者の周知だけでなく、
政府広報による周知が不可欠

新たな特殊詐欺への防護策

国際電話に代わる別の手段が
生まれる可能性

↓

「電話による詐欺」に対する
リテラシー向上が最良の防護策

これに加えて

事業者の取組に要する費用(設備対応及び周知対応)への政府の支援が必要

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1－5： 留意事項

構成員限り

© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

1. 固定電話における国際電話の不適正利用対策

2. 携帯電話における国際電話の不適正利用対策

Spark Your Journey
KDDI

2－1： 不適正利用対策への取組（無料キャンペーン）

迷惑電話対策サービスを無料で提供
特殊詐欺被害の防止に貢献

- 総務省要請に基づき、当社の携帯電話サービス（au/UQ mobile）向けのオプションサービスである「迷惑電話撃退サービス（110円/月）」を6カ月間無料で提供

  ※2025年8月以降、2回実施
  - 第1回申込期間：2025年8月1日～2026年3月31日
  - 第2回申込期間（延長要請に基づくもの）：2026年4月15日～2026年9月30日

迷惑電話撃退サービスの概要



© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

2－2： 不適正利用対策への取組(アプリ提供)

迷惑電話対策サービスをアプリで提供

- 当社の有料会員サービス(Pontaパス)向けに迷惑電話をブロックするサービス「迷惑メッセージ・電話ブロック」をアプリで提供中
- 今後も、機能の充実と利用促進を行う

迷惑メッセージ・電話ブロックの概要

Point 1
迷惑SMSや迷惑電話を感知して警告を表示

Point 2
600万件以上のデータベースを参照し、登録のない番号でも自動表示





© KDDI CORPORATION

Spark Your Journey
KDDI

参考： 迷惑電話対策サービス（迷惑メッセージ・電話ブロック）

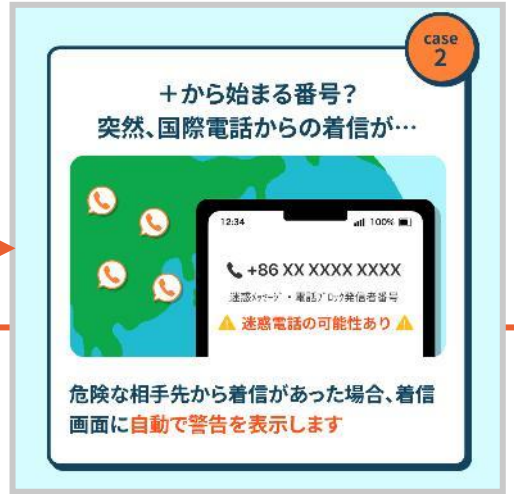
アプリ TOP



発信元名称を表示



警告を表示



防犯意識の向上



© KDDI

Spark Your Journey
KDDI

Spark Your Journey

KDDI

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

